



岐阜県野生動物管理推進センター・岐阜県シンポジウム

「人とクマ、その距離を考える」

近年、人の生活圏と野生動物の生息領域とが接近・重複し、両者間の軋轢が顕在化しつつあります。特に「クマ」は大型であることから、遭遇時に人身被害が発生することがあり、昨年は、岐阜県を含め、全国的にその被害が多発しました。

この問題に対し、我々が構築すべき社会体制、ツキノワグマの市街地出没を防止する対策等について、学び・考える場として、シンポジウムを開催します。

【 基調講演 】

「増え続けるクマにどのように立ち向かうか？」

横山 真弓 氏（兵庫県立大学 自然・環境科学研究所／教授）

【 講演 】

「ツキノワグマの生態を学ぼう」

森 智基 氏（岐阜大学 応用生物科学部／特任助教）

（岐阜県野生動物管理推進センター／特任助教）

「クマの対策～クマとの付き合い方～」

橋本 操 氏（岐阜大学 教育学部／准教授）

【 開催日時 】 令和 6 年 8 月 28 日（水） 13:00~16:30

【 開催場所 】 岐阜大学講堂（岐阜市柳戸1-1）

主催 岐阜県野生動物管理推進センター／岐阜県

岐阜県野生動物管理推進センター・岐阜県シンポジウム 「人とクマ、その距離を考える」

【開催日時】 令和6年8月28日（水）13:00~16:30（受付開始 12:15~）

【開催場所】 岐阜大学講堂（岐阜市柳戸1-1）

【申込締切】 令和6年8月26日（月）18:00

【受講料】 無料

【対象】 一般

【定員】 200名（先着順）

お申込みフォームはこちら



または

岐阜県野生動物管理推進センター イベント

検索

【プログラム】

- 開会挨拶 吉田 和弘（岐阜大学／学長）
- 基調講演 「増え続けるクマにどのように立ち向かうか？」
横山 真弓（兵庫県立大学 自然・環境科学研究所／教授）
- 講演 「ツキノワグマの生態を学ぼう」
森 智基（岐阜大学応用生物科学部／特任助教）
（岐阜県野生動物管理推進センター／特任助教）
「クマの対策～クマとの付き合い方～」
橋本 操（岐阜大学教育学部／准教授）
- パネルディスカッション 鈴木 正嗣（岐阜大学応用生物科学部／教授）
（岐阜県野生動物管理推進センター／センター長）
横山 真弓・森 智基・橋本 操
- コメント 西津 貴久（岐阜大学応用生物科学部／学部長）
- 閉会挨拶 工藤 喜史（岐阜県環境生活部／次長）
（岐阜県野生動物管理推進センター／副センター長）

